

プロフィール



- 1981年 川崎市生まれ
幼少期を麻生区で過ごす
- 1993年 柏市に転居
- 1996年 柏市立光ヶ丘中学校卒業
- 1999年 千葉県立幕張総合高等学校卒業
- 2001年 日本大学理工学部建築学科中退
結婚、長女を出産
- 2007年 長男を出産

柏市 豊四季(豊小学区)在住

活動歴

- 2003年 生活クラブ生協で食の安全、
環境保全活動
- 2009年 セッケン推進と化学物質削減
を求める行政訪問活動
- 2011年 容器包装リサイクル法改正を
求める請願を柏市議会に提出
- 2013年 市民ネットワーク・かしわ運営委員
- 2014年 容器包装リサイクル法改正を求める
請願を柏市議会に提出
- 2015年 柏市議会議員初当選 (3133票 8位)
- 2016年 かえる公園こども食堂を考える会設立
- 2019年 市民ネットワーク・かしわ代表
柏市議会議員 2期目当選 (3723票 5位)
- 2020年 柏市こども食堂連絡会設立
とうかつ草の根フードバンク実行委員
- 2023年 柏市こども食堂連絡会代表



好きなこと・趣味

レザークラフト・インテリア・庭いじり・多肉植物
マンガ・合唱・カラオケ・アロマテラピー
スパイシーな食べ物・日本酒・こども食堂のチランヅクリ

長所

おおらか・丈夫
ポジティブ・マイペース
やりたいことへの集中力

短所

おおざっぱ・忘れっぽい
マイペース
人の顔と名前が覚えられない

好きな家事

あり合わせのもので適当
に作る料理・掃除

苦手な家事

アイロンがけ・書類整理
ごみ捨て(忘れちゃう)
花の水やり(忘れちゃう)

「市民ネットワーク・かしわ」とは

市民ネットワーク・かしわは
市民の声を議会に届ける地域政党です。
仲間を市議会に送り出し、子育て、教育、環境、福祉、
防災などの暮らしの課題に取り組んでいます。
せっけん運動やごみ問題に取り組んだ生活クラブ生
協の組合員が中心となり、1987年5月1日設立。
以後4人の議員を柏市議会に送り出してきました。

市民ネットワーク・かしわ 3原則

1 議員報酬は市民活動費として使います

議員報酬は資金管理団体が管理し、一部を市民ネット
ワーク・かしわの活動に活かします。
その使い道は公開します。



2 議員はみんなで選びます

議員は市民の代表です。
市民ネットワーク・かしわから議員になる人は、
運営委員会で話し合っていて決めています。



3 選挙はカンパとボランティアで

選挙は政治を考える絶好の機会です。
多くの市民に関わってもらい、カンパと
ボランティアで行います。



市民ネットワーク・かしわ

(柏市議会議員 林 さえこ事務所)



事務局：火・水・金 9:00～13:00(祝日は休み)

〒277-0011 千葉県柏市東上町2-28 第一水戸屋ビル3F

Noblesse Oblige 内 / 電話番号：080-7628-7737

林さえこの柏市議会 Report 号外

版権責任者：林 紗絵子 柏市東上町 2-28 第一水戸屋ビル 3F / 印刷者：有限会社 草の美工房 すき印刷 船橋市習志野台 8-30-11

こどもの
未来を
最優
先!!



42歳

Saeko Hayashi
林さえこ



太田和美
市長



ホームページ



公式 LINE



林さえこの28年

●誰より「働く議員」です

林さえこは8年間すべての本会議と委員会で質問し、決算特別委員会やハラスメント防止条例の検討委員会にも積極的に参加しました。

議員の一番の仕事は、市政のチェックです。特に議会に提出される議案についての調査・研究と、質疑や意見表明を行うことは何より大事な仕事と考え、議会準備に全力を尽くしています。



●議会報告を大事に

議会が終わるたびに「林さえこの柏市議会 Report」を必ず発行し、ポスティングや駅頭でお届けしています。年に4回発行し、最新号は NO.32 に。すべての Report をホームページで公開しています。

駅での配布は主に南部の5駅11か所で行っています。希望者を対象に議会報告会も開催します。



●要望をしっかりと伝えます

コロナによる急な休校の時や、生理の貧困が認知された時など、社会状況の変化に応じて様々な要望書を提出してきました。

また、要望を言いっぱなしにしないため、次年度予算に関する要望書を毎年まとめることで、進捗を確認しながら活動しています。

●市政相談はいつでも受付

公式LINEによって常に市政相談を受け付けています。必要場合は面談やzoomでのご相談にも対応します。日々いただくご意見やご相談は、道路標示や点字ブロックの修繕、カーブミラーの設置、行政書類や市ホームページの改善などにつなげ、すぐに解決できない課題は議会質問や要望書で取り上げています。



●市民との社会活動

市民ネットワーク・かしわでは電磁波測定やリサイクルせっけんを作るための廃食油回収を行っています。また、柏市子ども食堂連絡会を設立し、とうかつ草の根フードバンクと連携することで、子ども食堂活動を応援しています。



ありのままの自分で

- ・校則や制服に性的多様性への配慮を徹底するよう求めます。
- ・子ども政策に子どもたち自身の声を反映させるよう求めます。
- ・医療的ケアの必要な子どもが希望の保育園に通えるよう、制度の改善を求めます。
- ・行きたくなる学校への改革と、学校以外の多様な学びの場づくりを進めます。

こどもの居場所を

- ・子ども食堂やプレーパークなどの民間の取り組みを支援します。
- ・学習支援だけではなく、居場所機能を重視した放課後子ども教室の実施を求めます。
- ・幼児に比べ遅れている中高生の居場所づくりを進めます。

こどもの命を守る

- ・厳しい環境下での災害や、保護者と連絡の取れない状況を想定した、意味のある防災訓練を求めます。
- ・ブロック塀解体の補助金を改善し、危険性を指摘された通学路のブロック塀の解体を進めます。
- ・育児負担の大きい多胎児や多子世帯の子育て支援を充実させます。
- ・設置予定の児童相談所と一時保護所が充実した施設になるよう、計画や設計をチェックしていきます。

行政の透明化

- ・柏市が多額の補助金を出す開発事業には、市民への情報公開と市民意見の反映を求めます。
- ・随意契約や入札、指定管理者選定に目を光らせ、競争性が担保された契約を求めます。

議会質問や

要望書提出の後に

実現 改善

した施策

- ・若年がん患者の在宅療養生活支援事業
- ・パートナーシップ・ファミリーシップ制度の導入
- ・不登校の子どもの居場所づくり（教育支援センター増設）
- ・プラスチック・スマート宣言の実施
- ・広報かしわの全戸配布
- ・柏市立児童相談所の設置計画策定
- ・災害時避難行動要支援者の個別避難計画策定
- ・制服リユースの推進（柏市制服バンク事業開始）
- ・中高生の居場所づくりの推進（今後2か所設置予定）

こどもの未来を最優先!!

これからさらに取り組みたい

豊かな環境を未来へ

- ・気候変動対策として、自治体新電力の検討やLED化推進、柏市ゼロカーボンシティ促進総合補助制度の充実を支援します。
- ・農薬や殺虫剤、マイクロプラスチックなど、環境に悪影響を及ぼす化学物質の削減を求めます。
- ・市街地の緑の保全と、樹冠拡大に向けた適正管理を求めます。

未来をつくる教育

- ・中核市にふさわしい中央図書館の設立を目指します。
- ・社会参加、政治参加を促す主権者教育を進めます。
- ・地球環境を守る消費者教育を求めます。
- ・学校に通うために必要な保護者の経済的負担を減らすことを求めます。
- ・文化・芸術振興予算を増やし、子どもたちの豊かな感受性を育みます。
- ・障害のある子もいない子も共に学ぶインクルーシブ教育を求めます。

健やかに生きる

- ・学校や保育園の給食の地産地消とオーガニック化を推進します。
- ・子どもへの暴力防止講座やデートDV防止プログラム、性教育を全学校で充実させます。
- ・里親制度を推進し、家庭養護を広げます。
- ・副反応リスクの高い HPV ワクチンや、乳幼児ワクチンの複数同時接種に警鐘を鳴らします。
- ・子宮頸がん検診費用助成の増額や、女性医師・技師による検診実施を求め、受診率向上を目指します。



- ・自校方式給食の維持のための再検証実施
- ・中学校のブラック校則の見直し
- ・学校運営に性的多様性への配慮を導入
- ・就学援助制度の改善（入学準備金・PTA会費・部活動）
- ・妊娠出産期からの支援窓口設置
- ・子ども施設に無添加せっけんの導入を推進
- ・公共施設の指定化学物質排出の抑制
- ・子ども食堂活動の支援拡充（近隣センター利用費助成・フードドライブ開始・倉庫の設置）
- ・PTA改革の推進（入退会の自由の保障・ボランティア化）
- ・小学校の算数セットの備品化

